

# 市売速報

第 1035 回市

湯前木材事業協同組合

2022(令和4)年1月25日

熊本県球磨郡湯前町4021-1

【平均単価】	スギ	13,640 円 ↑	301 円(2m・低質材含む)
	ヒノキ	21,500 円 →	0 円(小径木・低質材除く)

TEL 0966-43-3041

FAX 0966-43-3746

スギ 3m				ヒノキ 3m			
径級	高値	中値	安値	径級	高値	中値	安値
8-11cm	8,000	7,500	7,300	8-11cm	8,000	7,700	7,300
12-13cm	14,000	13,500	13,000	12-13cm	11,000	10,000	9,000
14cm直	-	16,800	14,000	14cm直	20,000	19,500	19,000
14cm曲	-	16,234	-	14cm曲	19,000	18,500	18,000
16-18cm直	21,100	20,000	18,000	16-18cm直	25,000	24,500	24,000
16-18cm曲	17,800	16,000	14,000	16-18cm曲	23,000	22,500	22,000
20-22cm直	17,100	16,000	13,000	20-22cm	22,000	21,500	21,000
20-22cm曲	14,500	14,000	10,000	24cm上	22,000	21,500	21,000
24-28cm直	17,900	17,000	10,000	ヒノキ 4m			
24-28cm曲	14,000	13,880	9,000	10-13cm直	13,000	12,500	11,200
30cm上直	15,000	14,000	-	10-13cm曲	12,000	11,500	11,200
30cm上曲	12,000	11,000	-	14cm直	27,500	27,300	27,000
スギ 4m ★印選木材				14cm曲	26,000	25,500	25,000
10-13cm直	13,000	12,500	9,500	16-18cm直	27,800	27,600	27,000
10-13cm曲	12,000	11,500	9,500	16-18cm曲	26,000	25,500	25,000
14-16cm直	17,500	15,700	15,000	20-22cm直	24,500	24,000	23,800
14-16cm曲	15,500	14,700	13,000	20-22cm曲	23,500	23,000	22,500
18-22cm直	17,600	16,900	14,500	24cm上	25,000	24,000	23,000
18-22cm曲	14,500	14,000	12,000	ヒノキ 6m			
24-28cm直	★20,200	18,898	10,000	16cm	-	32,000	-
24-28cm曲	★17,200	15,166	9,000	18-20cm	38,000	37,000	36,000
30-32cm直	★18,600	16,366	-	22cm	35,000	34,000	33,000
34cm上	★19,390	15,200	-	30cm上	-	-	-
スギ 6m				マツ 3.2m			
16cm	26,000	23,000	19,000	径級	高値	中値	安値
18-22cm直	28,000	27,000	19,000	14-18cm	-	-	-
18-22cm曲	24,000	23,500	-	20-22cm	-	-	-
24cm上	22,000	20,500	-	24cm上	-	-	-
スギ(1本売り)	高値	安値		30cm上	-	-	-
4m・1本	280	170		マツ 4.2m			
3m・1本	-	90		13cm下	-	-	-
ヒノキ(1本売り)	高値	安値		14-18cm	-	-	-
4m・1本	280	170		20-22cm	ハリ 11,500	9,500	-
3m・1本	-	90		24cm上	12,000	9,000	-

毎度のご出品誠にありがとうございます。

次回市は、 **2/8(火)** です。

【状況】原木入材をいただき誠にありがとうございます。相場はスギは初市よりも全体的に値上げ傾向で応札されました。応札状況もよく、不落材もほとんどないような状況です。年度末が近づき、入荷は減少傾向となっています。製品の荷動きも堅調であることから出荷割合の低い3m16cmや4mの母屋材、6m材などは買気もあり強含みとなっています。その他の部材も買気が強く強気配の入札が続くと思われます。

【採材】(スギ)4mの曲り材を採材するよりも3mの直材を採材願います。年間必要とされる6m材はスギの販売量全体の5%程となっています。値下がり分を少しでも補うために6m材を採材するなどひと工夫が必要かと思えます。山全体・1本の立木の売上を上げるため、径級16cm~24cmは1本でも多く6m材を採材して下さい。長級・径級にかかわらず直材優先の採材をお願いします。ただし、偏った採材には注意が必要です。

(ヒノキ)4m直材を基本に造材してください。相場は3m・4mはともに横ばい傾向となっています。

梁材や大曲は端材や1m材を切り出しその先を活かすようにしてください。

長さにかかわらず直材優先に造材してください。最近、割れ材が見受けられます。ノコ入れ時ご注意を。

<ご注意!>採材時はスギ・ヒノキ共に伸びを5cmは必ず入れてください。

現状把握と造材指導等巡回しております。何なりとご一報ください。

担当：営業課長 椎葉 由一 まで宜しくお願い致します。

【お知らせ】…2022年(令和4年)定例市は、前年同様に毎月8・25日(土日祝除く)午前10時開市です。

第1土場(事務所側土場)の原木の受け入れは行っていません。